

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	09	01	01	194030	火災予防充実強化事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		2,131	1,379		-752
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	2,131	1,379		-752

特定財源の内訳				
事業期間	単年度繰返	期間限定	~	

部重点施策における目標
火災や災害から市民を守る。

事業開始の背景・経緯
火災を予防し、市民の生命、身体、財産を火災から保護することは、消防法に示された任務であり、市民の火災予防意識の啓発と防火対策推進を図る。

事業概要
防火対象物への査察、違反是正、防火管理指導の実施 521千円 防火管理新規、再講習の開催、各種訓練指導 市民を対象とした防火意識の普及啓発の推進 297千円 火災予防運動時、火災多発期の防火意識普及啓発広報の実施 消防フェスティバル等火災予防啓発イベントの実施 5千円 消防演習、秋季火災予防運動時にイベントの実施 幼年少年消防クラブ防火活動の推進 246千円 絵画展、作品展、少年消防クラブリーダー研修会の実施 職員の教育研修 310千円 岩手県消防学校入校、その他の研修会受講

担当部署	31100000 消防本部 消防本部	担当課長	小原 敏裕
------	--------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
火災予防充実強化事業費 1,379千円 1 防火対象物等への査察、違反是正、防火管理指導の実施 521千円 防火管理新規、再講習（会場借上料、講習会テキスト） 訓練指導等資器材（訓練用資器材更新、火災調査用物品等） 2 市民を対象とした防火意識の普及啓発の推進 297千円 火災予防運動広報用資材（春・秋季火災予防運動啓発ポスター制作） 火災多発期用広報資材（街頭配布用広報資材） 3 消防フェスティバル等火災予防啓発イベントの実施 5千円 住宅用火災警報器等設置推進広報活動 4 幼年少年消防クラブ防火活動の推進 246千円 絵画展、作品展、少年消防クラブリーダー研修会等（作品展・絵画展用消耗品、訓練資材） 5 職員の教育研修 310千円 岩手県消防学校、その他の研修会（旅費、図書教材費等）

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	09	01	01	194030	火災予防充実強化事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	09	01	02	194090	消防拠点施設等整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		104,557	250,104		145,547
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	94,700	224,600		129,900
	その他	0	855		855
	一般財源	9,857	24,649		14,792

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

火災や災害から市民を守る。

事業開始の背景・経緯

消防力の基本となる施設や車両等を健全な状態で維持するため、保守管理と更新を計画的に実施する必要がある。

事業概要

消防署所管理事業 3,641千円
 東和分署庁舎車庫増築工事設計
 花巻中央消防署庁舎二酸化炭素排出量調査
 消防職員の衛生確保事業 4,712千円
 消防車両等管理事業 238,341千円
 消防はしご自動車更新（花巻中央消防署）
 消防指令体制管理事業 3,410千円
 指令装置用直流電源装置バッテリー交換

担当部署	31100000 消防本部 消防本部	担当課長	八重樫晴彦
------	--------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

消防拠点施設等整備事業 250,104千円

- 消防署所管理事業 3,641千円
 - 東和分署庁舎車庫増築工事設計 2,596千円
 - 消防本部CO2削減ポテンシャル診断 1,045千円

【国庫】二酸化炭素排出抑制対策事業費補助金 855千円
 【起債】過疎債 2,500千円
- 消防職員の衛生確保事業 4,712千円
 - 東和分署仮眠室改修 2,270千円
 - 花巻南温泉分遣所仮眠室改修 1,100千円
 - 花巻中央消防署換気設備等設置 1,012千円
 - 仮眠用布団カバー上下（250組） 330千円

- 消防車両等管理事業 238,341千円

消防はしご自動車更新（花巻中央消防署）

 - （内訳）備品購入費 236,390千円
 - 無線移設委託費 1,760千円
 - 自動車重量税 172千円
 - リサイクル料 11千円
 - 自賠償保険料 8千円

【起債】合特債 222,100千円

- 消防指令体制管理事業 3,410千円

指令装置用直流電源装置バッテリー交換 3,410千円（消防本部）

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	09	01	02	194090	消防拠点施設等整備事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	09	01	03	194130	消防団員育成強化事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		9,631	6,191		-3,440
財源内訳	国費	0	547		547
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	3,000		3,000
	一般財源	9,631	2,644		-6,987

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標
火災や災害から市民を守る。

事業開始の背景・経緯
消防団員の確保が年々難しくなっていることから組織等を再編し、今後の人口減少に対応可能な体制づくりを進めながら、団員が活動しやすい環境を整えとともに現場活動において必要な資機材を整備し消防体制の充実強化を図る。

事業概要
消防団員への教育、研修 0円（新型コロナウイルス感染症への感染及び拡大防止のため派遣中止） 県消防学校への入校 （初級幹部科0名 現場指揮課程0名 分団指揮課程0名） 他自治体消防団への視察研修 消防演習の実施 0円（新型コロナウイルス感染症への感染及び拡大防止のため開催中止） 活動装備品等の更新 5,638千円 消防用ホースの更新 80本（20本×4地域） 被服等の貸与（半纏等乙種被服・編上げ靴ヘルメット・活動服・ラッパ隊制服等） 消防団員感染予防強化 547千円 新型コロナウイルス感染症感染予防資器材の配備（手指消毒液、感染防止用手袋） 消防団と事業所との連携体制強化 6千円

担当部署	31100000 消防本部 消防本部	担当課長	戸来達也
------	--------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
消防団員育成強化事業費 6,191千円
1. 消防団員への教育、研修 0円 (1) 県消防学校への入校 0円 班長以上の団幹部を消防学校に派遣し、最新の火災防ぎょ技術・現場における指揮要領を習得させることとしていたが、新型コロナウイルス感染症への感染及び拡大防止のため派遣中止とした。 初級幹部科 0名（当初予定7名） 現場指揮課程 0名（当初予定8名） 分団指揮課程 0名（当初予定8名） (2) 消防団幹部視察研修 0円 分団長以上の幹部45名が参加し、今後の消防団組織の在り方、消防団員の処遇、装備品の整備状況など他消防団の取り組みについて視察研修を行うこととしていたが、新型コロナウイルス感染症への感染及び拡大防止のため中止とした。
2. 消防演習の実施 0円 日頃の訓練成果を市民に披露し、また、演習の実施により防火意識の高揚を図る事を目的とし、開催することとしていたが、新型コロナウイルス感染症への感染及び拡大防止のため、開催を中止した。 (1) 会場設営業務委託等 0円 会場設営 除草業務 煙火打上 (2) 参加団体謝礼 0円 (3) 訓練消耗品 0円 (4) 送迎バス借上 0円
3. 活動装備品等の更新 5,638千円 経年劣化や現場活動による破損等により、修繕不能となった装備品の更新を行い、消防団員が活動しやすい環境を整える。 (1) 現場用消防ホース更新 80本（20本×4地域）2,420千円 (2) 被服等の貸与 3,219千円 （半纏等乙種被服・編上靴・ヘルメット・活動服・ラッパ隊制服等）
4. 消防団員感染防止強化 547千円 新型コロナウイルス感染症への対策として、全屯所に手指消毒液及び感染防止用の手袋を配備した。
5. 消防団と事業所との連携体制強化 6千円 被雇用者団員の割合が高くなっていることから、従業員に対する入団促進や勤務時間中の消防活動へ理解と協力を得るとともに、「消防団協力事業所」の加入要件を満たす事業所の掘り起こしと、募集や加入事業所に対する表彰を行うこととし、2事業所への表彰を行った。

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	09	01	03	194130	消防団員育成強化事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	09	01	04	194180	消防団施設等整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		92,121	1,578		-90,543
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	73,200	0		-73,200
	その他	0	0		0
	一般財源	18,921	1,578		-17,343

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

火災や災害から市民を守る。

事業開始の背景・経緯

火災をはじめ風水害、地震等の災害から市民を守るため、消防団員の活動拠点となる消防屯所や消防車両等の装備の整備は重要である。このことから、施設の長寿命化を図りつつ、団員の活動に支障を来さないためにも、計画的に更新整備を進めている。

事業概要

- ドライブレコーダー整備 1,481千円
消防団車両137台のうち、令和2年度は70台を整備
- 消防団関連事業用バックパネル整備 97千円

担当部署	31100000 消防本部 消防本部	担当課長	戸来達也
------	--------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

消防団施設等整備事業費 1,578千円

- ドライブレコーダー整備 1,481千円
消防団車両 70台
(ドライブレコーダー 70台 1,001千円、取付手数料 70台 480千円)
消防団車両137台を2か年で整備するもの。
- 消防団関連事業用バックパネル 97千円
車両等配置式に使用するバックパネルを整備。

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	09	01	04	194180	消防団施設等整備事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	09	01	04	194190	消防水利維持管理整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		40,473	23,666		-16,807
財源内訳	国費	2,693	0		-2,693
	県費	0	3,696		3,696
	地方債	20,900	0		-20,900
	その他	0	13,000		13,000
	一般財源	16,880	6,970		-9,910

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

火災や災害から市民を守る。

事業開始の背景・経緯

消防水利が不足する地域を解消するため、消防水利の基準と地域特性を考慮した計画的な整備と維持管理を進める。

事業概要

消火栓維持管理 14,404千円
 消火栓保守および維持管理(2,050基)
 既存消火栓一般修理(25基)
 消防用水等管理
 消防水利等維持管理
 既存防火水槽調査業務委託(8基) 9,262千円
 耐用年数を超過している施設と構造不明な施設の構造、耐震性の調査を実施する。

担当部署	31100000 消防本部 消防本部	担当課長	八重樫晴彦
------	--------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1

消防水利維持管理整備事業 23,666千円

1. 消火栓維持管理 14,404千円
 - (1) 消火栓維持管理負担金 13,803千円
 - 消火栓保守点検費分負担金(2,050基) 4,963千円
 - 消火栓一般修繕分負担金(25基) 8,616千円
 - 消防活動時使用水量分負担金 224千円
 - (2) 消防水利等維持管理 601千円
 - 会計年度任用職員 96千円
 - 消防水利標識の購入 426千円
 - 防火溜池等補修資材の購入 79千円
 2. 既存防火水槽調査業務委託(8基)9,262千円
 - (1) 防火水槽調査 4,928千円
 - (2) 防火水槽清掃・汚泥除去 2,464千円
- 【県費】地域経営推進費 3,696千円
- (3) 防火水槽連絡橋架け替え 1,870千円

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	09	01	04	194190	消防水利維持管理整備事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3